

第2次佐倉市産業振興ビジョン【素案】 概要

ビジョンで目指すまちの姿 『人がうまれ 職がうまれ にぎわいがうまれるまち 佐倉』 計画期間：令和2年度～13年度

・産業振興に関する施策の総合的・計画的な推進を図るために策定。「商工業等振興」「農業振興」からなる。（観光振興は別冊「観光グランドデザイン」）

本市の経済基盤、 産業構造	・生産年齢人口減少→産業界の人手不足懸念	・事業所数微減→域内消費・雇用の減少懸念	・農業従事者減少→担い手確保、農地集約化
	・個人市民税割合高→バランス良い税収構造へ	・製造業多い→中小製造業の成長支援	・経営耕地面積減少→農村の維持困難化懸念

■施策体系及び主な取組

現状・課題		基本方針	主な取組事項(案) ※実施可否等を今後検討するものを含む		
商 工 業 等	(1)深刻な人手不足 ・市内事業所の経営課題第1位「人材の確保・育成」(41.4%) ・生産年齢人口減少 ・中小企業の採用難、早期離職 ・女性、高齢者等の重要性高 ・テレワーク等の未浸透	(1) 多様な人材の 就労促進	①多様な人材と企業とのマッチング	… 情報交換会、合同企業説明会等の開催	
	(2)ー①「稼ぐ力」の停滞 ・労働生産性、需要の停滞 ・企業の設備の老朽化進行 ・イノベーション・ 販路開拓、技術継承進まず (2)ー②先端技術導入への取組の遅れ 国は先端技術活用による革新を目指しているが、企業は人材不足や費用対効果等により未浸透		②中小企業の若年者採用支援	… 産業まつりでの企業 PR、インターンシップ	
			③女性、高齢者の就労支援	… 情報提供や啓発事業、コラボサクラの周知	
			④障害者の就労支援	… 情報提供や啓発事業、障害者雇用促進奨励金	
			⑤人材の定着支援	… 職場環境向上推進、企業合同研修等の開催	
			⑥働きやすい職場環境の創出、多様な働き方の推進	… テレワーク・フリーランス等啓発、働き方改革促進（相談会、セミナー等）	
(2)ー①「稼ぐ力」の停滞 ・労働生産性、需要の停滞 ・企業の設備の老朽化進行 ・イノベーション・ 販路開拓、技術継承進まず (2)ー②先端技術導入への取組の遅れ 国は先端技術活用による革新を目指しているが、企業は人材不足や費用対効果等により未浸透	(2) 企業の競争力 強化	①設備投資、技術導入に対する支援	… 先端設備導入計画に基づく支援、地域未来牽引企業、国・県補助（「もの補助」等）の活用		
		②販路拡大等に対する支援	… 国・県補助（小規模企業持続化補助金等）の活用、「九都県市合同商談会」への参加促進		
		③経営革新に対する支援	… 「経営革新計画」作成企業への支援、「経営発達支援計画」策定と事業者への持続的経営支援		
		④地域資源等を活用した新商品の開発	… 「ふるさと名物応援宣言」活用による新商品開発や販路開拓支援、「Y.M.O.」の定着支援		
		⑤先端技術を活用した生産性向上等の推進	… 先端技術（IoT・AI 等）セミナー開催や専門家派遣（県 IoT ラボとの連携）		
		⑥企業連携による製品開発等に対する支援	… 中小企業組合等の事業支援（中央会との連携） 中小企業合同研修（会議所、工団連との連携）		
(3)事業者数の減少 ・事業所数減少 ・企業誘致の受皿となる用地不足 ・市内企業の更新時期の転出懸念 ・更なる創業支援の必要性の高まり ・後継者難。事業承継の早期取組が必要	(3) 新たな事業者 の増加 (4) 市内事業者が 佐倉で活躍し 続ける 環境づくり	①創業者の増加・育成	… 起業塾、相談対応、コラボサクラの活用		
		②新たな産業用地等の確保	… 産業用地創出に係る検討		
		③誘致企業に対する支援	… 企業誘致助成金、相談対応、対象業種拡大検討		
		①よろずサテライト等の積極的な活用	… 市内企業への周知による活用促進		
		②既存企業の新たな取組支援	… 企業ニーズ把握、国・県補助の活用、経営相談対応、街中にぎわい推進事業の活用		
		③既存企業の定着・再投資に対する支援	… 工場増設・機械高度化助成、融資制度による支援、事業継続力強化の啓発、伝統工芸への支援		
(1)農業者の減少や高齢化 ・農業従事者半減、65 歳以上 7 割 ・新規就農者は全国的に減少傾向	(1) 農業の担い手 の確保と強化	④事業承継・M&A 支援	… 事業承継出張相談会等の活用、セミナー開催		
		⑤工業団地等の都市基盤の維持・補修	… 工団連からニーズ把握、関係機関・警察と連携		
		⑥商店会等が行う地域活性化の取組支援	… 街中にぎわい推進事業の活用、国・県支援制度周知、街路灯維持管理支援、空き店舗出店促進		
		(2)農業の収益性低下 ・コメ消費減少、販売価格低迷 ・経費高騰で収益確保困難化 ・競争激化で収益確保困難化	(2) 競争力のある 農産物の生産	①農業経営改善支援	… 農業経営改善計画に基づく支援（経営規模拡大、生産・経営の合理化等）
				②新規就農支援	… 農地や研修農家の紹介、資材購入等の支援、「佐倉市新規就農者の会」の活動支援
		(3)生産基盤の整備の遅れ ・費用が多額で整備進まず ・農地借受による規模拡大進まず ・高収益性のハウスは災害リスク大	(3) 生産性が高い 農業生産基盤 の整備	①差別化した農産物の生産推進	… 新たな農産物や新品種導入に向けた試験栽培や、ニーズ調査のための試作品製作等の支援
②農産物の認知度や付加価値の向上	… 生産者と購入者マッチング、市内農産物プロモーション、6次産業化、食育推進、農業体験				
(4)経営、災害等のリスク増加 ・収益性の確保困難化 ・台風や豪雨等によるリスク増加 ・鳥獣被害等によるリスク増加	(4) 災害などに強い 農業の推進	①担い手への農地の集約化	… 地域の話し合い、担い手の新たな農地借受支援		
		②農地の整備	… スマート農業を実現する農業機械等の導入が可能な農地整備の支援		
(4)経営、災害等のリスク増加 ・収益性の確保困難化 ・台風や豪雨等によるリスク増加 ・鳥獣被害等によるリスク増加	(4) 災害などに強い 農業の推進	①野生鳥獣からの農作物被害防止	… 地域共同活動、森林保全等を通じ「捕獲」「防護柵の設置」「棲み家を無くす」等の取組支援		
		②経営・災害リスク等への備え	… 災害に強い施設に補強する資材経費支援、全ての農産物対象の収入保険への加入促進		

■ビジョンの実現に向けて

- 各主体の役割分担と連携…市、産業経済団体（商工会議所等）、事業者、市民が相互連携し、一体的かつ相乗的に施策を推進
- 国・県・市の施策の周知…事業者・農業者に制度内容等を周知する機会を設け、利用促進
- ビジョンの進捗管理、見直し…「まち・ひと・しごと創生総合戦略」のKPIを用いた数値把握、産業振興推進会議への報告、社会経済情勢等に柔軟に対応するビジョン見直し